

国労本部電送No.93	発信日	発信	責任者	受領者
	2022年11月30日	企画部		

指示第23号
2022年11月30日

エリア本部
各 執行委員長 殿
地方本部

国鉄労働組合
中央執行委員長 松川 聡

(一財) 国鉄労働会館 主催

「交通運輸関連労働者を対象とした中央労働講座」の受講について

新型コロナウイルスが国内で感染が確認されてからまもなく3年近くとなるが、繰り返される感染再拡大のなかで、人々の往来は依然として抑制され、いまだに観光・飲食・鉄道・航空など特定の産業が大きな影響を受けている。

こうしたなか、国交省が今後の鉄道政策の根幹に関わる諸課題について有識者会議を相次いで立ち上げ、7月以降、「ローカル鉄道のあり方に関する有識者検討会提言」や「今後の鉄道物流の在り方に関する検討会中間とりまとめ」、さらには「今後の鉄道運賃・料金制度のあり方に関する小委員会中間とりまとめ」や「アフターコロナに向けた地域交通の『リ・デザイン』に関する提言」等を相次いで公表した。

各提言や中間とりまとめのなかでことさら強調されているように、今後将来にわたって少子高齢化と地域の過疎化が一層深刻化するなかで、鉄道輸送業務に携わる労働組合の視点からどのようにサステナブルな鉄道ネットワークを創り上げるのかが問われている。

これまで(一財)国鉄労働会館は、労働者の相互親睦と福利厚生など社会的ニーズに応えた福祉の向上に努力を重ねるとともに、労働組合の基礎学習、有期雇用問題や働き方改革、規制緩和と政策の矛盾やアスベスト健康被害の実態、憲法や年金問題、さらには企業における財務分析など多岐にわたって幅広く労働講座を開催してきた。

今回はかかる情勢を受けて、「地方交通線の維持・活性化」をめぐる現状と課題をあらためて検証し、学習を深めるため、下記の要領により、中央労働講座を開催するので、各エリア・地方本部は積極的に受講者を募られたい。

記

1. テーマ 「地方交通線の維持・活性化に向けた課題について」
2. 講師 安藤 陽氏 (埼玉大学名誉教授)
3. 日時 2023年1月27日(金) 16時30分～18時00分
4. 会場 交通ビル・B1F 会議室
住所) 東京都港区新橋 5-15-5 交通ビル Tel) 03-3437-6733
5. 主催 一般財団法人 国鉄労働会館
6. 定員 交通運輸産業労働者を対象に100名の募集
7. 対象者 第193回拡大中央委員会構成員とする。なお、受講については傍聴者も可能とする。

以上